

OSAKA

The 146th Annual Meeting of the Pharmaceutical Society of Japan

日本薬学会 第146年会 併催展示会

出展のご案内 (文献情報検索システム)

会期

2026年

3月27日(金)～29日(日)

会場

関西大学 千里山キャンパス

<併催展示会内容>

薬科機器・医薬品・文献情報検索システム・書籍



日本薬科機器協会
<http://www.nyk.gr.jp/>



日本薬科機器協会
ホームページQRコード

ファーマシンフォニーが奏でる未来 ～やってみいひん？薬学イノベーション！～

日本薬学会第 146 年会
組織委員長 小比賀 聡
(日本薬学会副会頭、大阪大学教授)

はじめに

日本薬学会第 146 年会を、2026 年 3 月 26 日(木)から 29 日(日)までの 4 日間、関西大学千里山キャンパス(大阪府吹田市)を主会場として開催いたします。

関西地区での開催は、第 140 年会(京都)が新型コロナウイルス感染症の拡大に伴い開催中止となったことから、第 135 年会(神戸)以来、11 年ぶりとなります。大阪大学薬学部が中心となり関西大学とともに組織委員会を設立し、運営を担当させていただきます。

日本薬学会年会は、日本の薬学関係者が一堂に会する最大規模の学術集会で、大学で教育・研究に携わる者、企業で医薬品の研究・開発に携わる者、病院や薬局で医薬品の適正使用を推進する者、行政の立場から医薬品の有効性・安全性の確保に努める者、さらに、将来の薬学および関連領域を担う大学院生・学部生など、8,000 名近くの参加者が見込まれます。

薬学は、物理系、化学系、生物系、医療系、臨床系などの多様な学問の力を必要とする総合科学です。また、昨今の薬学をとりまく様々な課題を克服していくためには、従来の垣根を超えた異分野連携が一層重要となっています。幅広い学術領域の研究者が一堂に会し議論を深めることで、異分野連携が一段と進み、新たなイノベーション創出に繋がることを願い、今回の第 146 年会では「ファーマシンフォニーが奏でる未来～やってみいひん？薬学イノベーション！～」をテーマとして設定しました。

日本薬学会第 146 年会の概要

日本薬学会第 146 年会では、ノーベル賞受賞者の講演を含む特別講演 16 件（海外 4 件、国内 12 件予定）、シンポジウム約 90 件（理事会企画、組織委員会企画、一般、および大学院生シンポジウム）と一般学術発表（口頭、およびポスター発表）を行います。一般学術発表の演題登録は 11 月末に締め切られますが、第 146 年会においては、約 1,200 題の一般口頭発表と約 2,400 題のポスター発表を見込んでいます。シンポジウムでは、日本薬学会が企画する国際連携シンポジウムや、ダイバーシティの取り組みに関するシンポジウム、他学会とのジョイントシンポジウムや年会組織委員会の企画シンポジウムなどが予定されています。医療現場の薬剤師の皆様にもご参加いただきやすいよう週末（土日）を含めた会期設定となっています。また、高校生を対象とした高校生サイエンスフェスタという新たな企画も行う予定です。3 月 29 日（日）に関西大学ソシオ AV 大ホールにて開催される市民公開講座（無料）では、講師に中山直樹先生（環境省水大気環境局海洋プラスチック汚染対策室室長）、鈴木剛先生（国立環境研究所資源循環領域室長）、高田秀重先生（東京農工大学農学部教授）をお招きし、「SDGs を感じ、考える ～マイクロプラスチック問題とは？ その現状と今後～」のメインテーマのもと講演していただきます。市民を対象とした講演会を通じて地域住民の皆様にも、環境問題について、改めて考えていただくきっかけとなることを期待しています。

薬科機器展示会とその会場

薬科機器展示会は、関西大学の第 2 学舎、第 4 学舎、凜風館および新関西大学会館北棟で実施いたします。第 2 学舎、第 4 学舎、凜風館は薬学会会場の中央に位置する利便性の高い場所であり、展示会場をポスター会場と併設するかたちで設置いたします。また、新関西大学会館北棟は正門に最も近い位置にあり、展示会場を参加者の大部分が訪問するクロークの手前に設けます。あわせて、展示会場内ではドリンクの配布も予定されており、多くの参加者が展示会場を訪れるものと期待しています。

薬科機器展示会場では、薬科機器、新薬情報、文献情報システム、書籍等の展示などを予定しており、多くの研究者や薬剤師の皆さまに最先端の機器や新薬などに触れていただくとともに、新刊書籍や文献などの最新情報を収集していただければと思います。

結びにかえて

日本薬学会年会は、日本の薬学関係者が一堂に会する学術集会です。医薬品を取り巻く幅広い分野から多くの参加者が集結いたします。創薬研究においては最先端の分析・測定機器が必須であり、医療現場では最新の調剤・包装機器が必要とされます。そして、創薬・医療・薬学教育の全ての場において、最新の情報収集・解析システムが求められています。本年会が、参加者の皆様と機器展示にご協力いただきました企業の皆様にとりまして、有意義な場になることを切に願っております。

1. 開催要項

- 名 称：日本薬学会第 146 年会 併催展示会
- 会 期：2026 年(令和 8 年) 3 月 26 日(木)～ 29 日(日)
- 会 場：関西大学 千里山キャンパス
〒564-8680 大阪府吹田市山手町 3 丁目 3 番 35 号 TEL：06-6368-1121 (大代表)
- 主 催：日本薬科機器協会
- 後 援：日本薬学会
- 学会テーマ：ファーマシンフォニーが奏でる未来 ～やってみいひん？薬学イノベーション！～
- 組織委員長：小比賀 聡 先生 (大阪大学大学院薬学研究科)
- 来 場 者：薬学系大学、製薬関連企業研究所・工場、国公私立研究機関、
病院薬剤部、開業調剤薬局、卸等の日本薬学会会員 (約 7,500 人)

2. 出展申込要項

(1) 小間仕様

文献情報検索システム展示

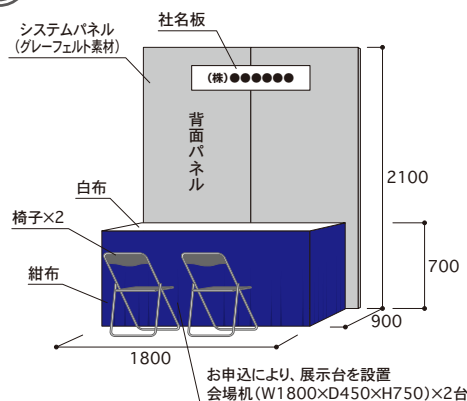
■小間サイズ

間口 1800mm× 奥行 900mm× 高さ 2100mm

※通路をはさんで並列で向かい合わせ希望の場合は、片側 5 小間以上、
合計 10 小間以上を原則とします。

■小間設備

- ・背面パネル (システムパネル (W1,800×H2,100))
※小間の境目に袖パネルを取り付けません。
- ・社名板 (W900×H200 統一書体での黒色書き・日英併記)
※指定ロゴを使用したい場合は別途有料でお作りします。
株式会社は (株) など略称表記となります。
- ・パイプ椅子 2 脚



■展示台 (W1800×D900×H700 天板白布、腰紺布つき) を無料で

ご用意いたします。「展示申込書」にて展示台の有無および台数を申し込んでください。

※ご用意できる展示台の耐荷重は 70kg 以下です。

これ以上の重量の出展製品がある場合は、出展社様にて展示台のご用意をお願いいたします。

以上の仕様を事務局にて設置いたします。

上記以外については各出展社にて行ってください。

■電気について

- (1) 提出していただいた申込書の所要量に応じた幹線工事 (一次配線工事) を小間の後壁まで行います。
- (2) 必要コンセント等の小間内配線 (二次配線工事) は、それぞれ、申込書にご記入の上お申し込みください。
- (3) 一次・二次配線工事費、並びに消費電力料は、後日別途請求いたします。(出展社負担)
- (4) 通夜送電はできません。
- (5) 単相 100V・200V の区別を明確に記入してください。

■その他ご要望がある場合は「展示申込書」の要望欄にご記入下さい。

例：社名板指定ロゴ、商談用椅子 (有料)

出展に関する注意

今年会の会場は、関西大学千里山キャンパスです。
併催展示会も同会場にて行われますが、分散会場となります。
また、従来の日本薬学会年会とは以下の点で異なります。ご注意ください。

1. スペース小間の出展は出来ません。(基礎小間出展のみ)
2. 小間の位置(どの校舎になるか)については展示会事務局にご一任ください。
3. 会場スペースに限りがあるため、複数小間をお申込みいただいても縮小をお願いする可能性があります。
4. お申し込み状況、会場の都合により出展をお断りする可能性があります。
5. 大学校舎を使用するため、搬入搬出に制約があります。(大型機器が入らない等々)
→詳細は後日「出展マニュアル」にて案内いたします。
6. 「ワークショップ」、「新技術・新製品セミナー」は募集いたしません。(会場が確保できないため)
7. 出展社交渉会は開催いたしません。

(2) 展示出展料

【1小間あたり】 **税別 165,000円** (税込 181,500円)

(3) お申込方法・締切

電子メールによる申し込みとホームページによる申し込み、二通りの方法がございます。(P7-P8 参照)

なお、締切日は **2025年11月21日(金)** です。

※スペースに限りがございますので定数になり次第締め切りと致します。

(4) キャンセル料について

出展社の都合による出展申し込みの取消しは、原則としてできません。
但し、やむなく取消しを行なう場合は文書にて事情を明記し、日本薬科機器協会の承認を受けてください。
この場合、以下のようなキャンセル料をお支払い願います。

- 開催2ヶ月前まで：出展料の30%
- 開催2ヶ月前以降：出展料の100%

(5) ご請求

出展料は、お申込締切日より約1ヶ月後にお送りする請求書記載の指定銀行口座にお振り込みください。
電機関係及びオプション料(使用した場合のみ)は、展示会終了後に別途請求いたします。

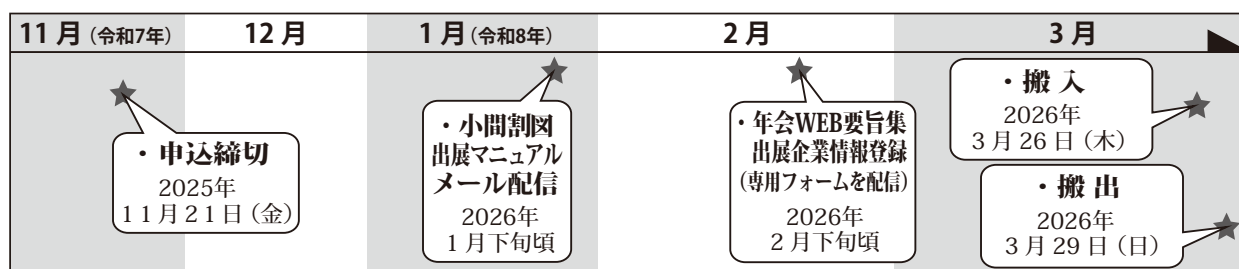
(6) 年会 WEB 要旨集 (スマホアプリ) の作成

来場者の皆様に展示品を広く認知していただくために「年会 WEB 要旨集 (スマホアプリ)」に出展企業情報を掲載し、広報いたします。

各社の社名 (日英併記)、出展製品、住所、連絡先 (TEL・FAX・URL) 等を掲載し、参加者が年会会場内にてスマホアプリで検索できるようになります。

後日、専用フォームを配信しますので、展示申込書の項目に従って掲載したい情報をお間違いないようにご記入ください。

3. 開催までのスケジュール



※ 搬入・搬出に関する詳細は、申込締め切りの後に「出展マニュアル」、「小間割図」にてお知らせいたします。

4. 出展に関する注意事項・禁止事項

(1) 展示品の輸送

下記運輸会社と一括輸送を特約しておりますので、ご希望の方は、直接同社へお申し込みください。同社が一括して引き受けますが、運送料については、各社で直接お申し込みください。

富島海運 株式会社 (橋本政宏) 〒136-0082 東京都江東区新木場 1-8-17
電話：03-3521-8011 FAX：03-3521-8016 E-mail：hashimoto@tomijimakaiun.com

(2) 展示品の受取り、管理

輸送された展示品の受け取り、管理は、展示する会社が必ず会場に係員を派遣して当たってください。防犯上の点から、展示品を会場へ直送されても、事務局や会場による代理受取りはいたしません。事故防止のため、時間外の会場への立ち入りは禁止いたします。

(3) 保険契約

事故防止には最善を尽くしますが、盗難、火災、災害等の損害に対しては一切責任を負いません。各社で保険契約をしていただくようお願い致します。

(4) 小間の譲渡・貸与・相互交換の禁止

出展社は割り当てられた小間の全部又は一部を、有償無償を問わず第三者に譲渡、貸与もしくは、相互交換する事はできません。

(5) 展示期間中の禁止・制限事項

【通路使用禁止】

出展社の展示、装飾、印刷物の配布等は、すべて自社小間内で行うものとします。自社スペースをはみ出した受付台・机・いす等の設置、通路部分へのカーペットの敷設、通路での印刷物の配布等は一切禁止いたします。また、カタログ等の保管スペースは、各小間内に確保してください。

【音響装置と音量規制】

(1) 小間内のマイク用スピーカーは、内側に向けて設置してください。

(2) マイクの音量は、常識の範囲内（小間前面2m、高さ1mで計測して70ホン以下とする。）で極力制限すること。なお70ホン以下でも近隣の出展社よりクレームがあった場合、事務局の指示に従い、直ちに音量を下げてください。

【給排水、ガスについて】

給排水、ガスなどは使用できません。なお、水を使用される方は、ポリバケツ等をご用意ください。

【終了時間と撤収について】

展示会の終了時間を厳守し、終了前に片付け始めることのないようにしてください。

(6) 不可抗力による開催変更・中止等の免責

主催者は、不可抗力または、やむを得ない事情により、会期・開催時間の変更、または開催を中止する場合があります。中止の場合は、出展料は返金致しますが準備に要した費用は、申込み小間数に応じて、出展社にご負担頂く場合がございますのでご了承ください。

(7) コロナウイルス感染症の対応

展示会場のコロナウイルス感染症対応につきましては安心・安全を心がけた運営を致します。詳細は後日出展申込各社に配信予定の「出展マニュアル」をご参照下さい。

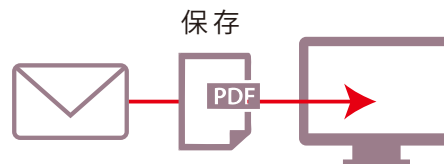
申込先・問い合わせ先

日本薬科機器協会 展示会事務局
〒983-0024 宮城県仙台市宮城野区鶴巻1丁目22番63号
TEL : 022-388-6151 E-mail : tenji@nyk.gr.jp

電子メールによる申込（メールに添付した入力フォーム形式）

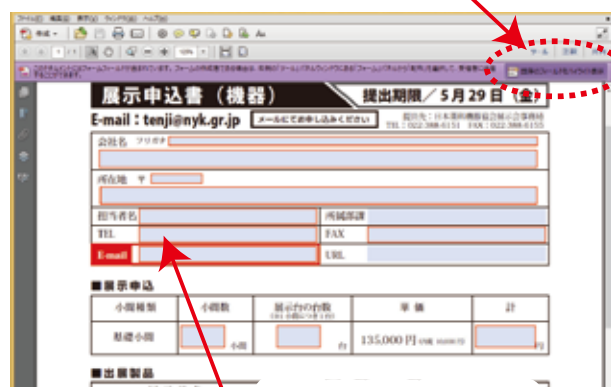
<入力手順>

- ①メールに添付されている申込書（入力フォーム形式）をご自身のPC（デスクトップ等）に保存してください。



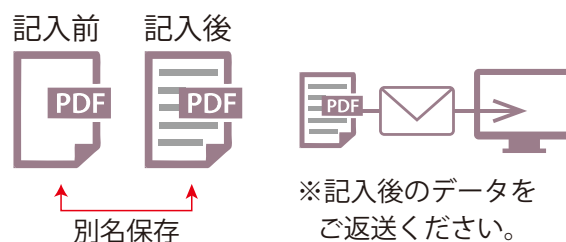
- ②申込書（入力フォーム形式）のPDFを開いていただき、入力フォームに従いましてご入力ください。
 ※PDFを開いたとき、1回目は入力箇所がハイライト表示になっていない場合がございます。その際は、画面右上の「既存のフィールドをハイライト表示」をクリックし、色のついた箇所をクリックしてご記入ください。

チェックがついていなければクリック



色がついている箇所をクリックして入力できます

- ③入力が完了しましたら、データを別名で保存していただきファイル名に貴社名を入力して展示会事務局（tenji@nyk.gr.jp）までご返送ください。



ファイル名：文献_日本薬学会第146年会_併催展示会_出展案内_展示申込書_<____>.pdf

↑
ここに貴社名をご入力ください

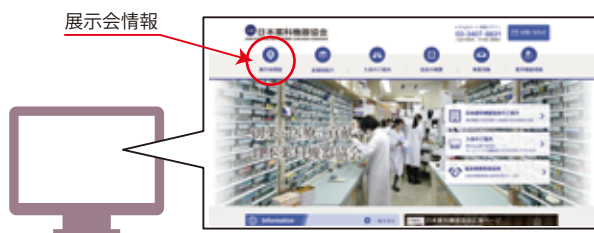
※記入いただいたデータは印刷し、展示会が終わるまで保管をお願い致します。
 ※ご不明な点をご連絡ください。

ホームページによる申込

<入力手順>

<http://www.nyk.gr.jp/>

- ① 日本薬科機器協会のホームページにアクセスし、「展示会情報」の中の該当展示会のページを開きます。



- ② 展示会ページ内の一番下にある「出展申込み」より、お申し込みをするカテゴリを選択してください。
(薬科機器協会正会員の方は、会員ページにログイン後に開いてください)



- ③ 各種項目にしたがって、お申し込み内容を入力してください。

「出展製品」の項目につきましては、展示品のサイズと重量をすべてご入力ください。

空欄だとお申し込みが受理できませんので、ポスターやチラシなどの小型のものにつきましては、「0.1」など小さな数値をご入力いただければ結構です。



- ④ 入力完了しましたら、一番下の「お申込内容を送信」をクリックしてください。

※確認画面はございませんのでご注意ください。

「〇〇〇〇〇〇への展示申込ありがとうございました。

後日担当よりご連絡いたします。」

と、画面に表示されれば送信完了となります。

入力内容に不備がある場合は再び入力フォームが表示されますので、赤字の記載に従って入力内容を修正してください。

送信後、お申し込みいただいた E-mail アドレスに、

日本薬科機器協会 展示会事務局 (tenji@nyk.gr.jp) より申込受付内容のメールを自動で送信いたします。

※申込受付内容のメールは展示会が終わるまで保管をお願い致します。

※ご不明な点はご連絡ください。

アクセス概要図

関西大学 千里山キャンパス

〒564-8680 大阪府吹田市山手町 3 丁目 3 番 35 号
TEL : 06-6368-1121 (大代表)



■電車でのアクセス

阪急電鉄千里線「関大前」駅下車、すぐ（正門までは徒歩約5分）。

■新幹線「新大阪」駅からのアクセス

JR「新大阪」駅から地下鉄 Osaka Metro 御堂筋線「なかもず」行で「西中島南方」駅下車、阪急電鉄に乗り換え「南方」駅から「淡路」駅を経て「関大前」駅下車（この間約30分）。

■大阪（伊丹）空港からのアクセス

大阪モノレール「大阪空港」駅から「門真市」行で「山田」駅下車、阪急電鉄に乗り換え「関大前」駅下車（この間約30分）。